

圧入ケーソン（立坑・基礎）

CITY TEC

アーバンリング工法

アーバンライナー工法

アーバンウォール工法

PCウェル工法

圧入式オープンケーソン工法

都市型多目的圧入工法

PCウェル工法

適用圧入径 ϕ 1.6M~4.0M

適用圧入深度 60M

（立坑・基礎・井戸）



適用圧入径

ϕ 1.6M~
4.0M

適用圧入深度

60M



PCウェル工法とは

円筒形のプレキャストブロックを積み重ねPC鋼棒で一体化して躯体を構築する工法です。施工に必要なプレストレスを導入し、沈設後に一括して軸方向鉄筋を挿入するPPRC構造体もあります。

PCウェル工法の4大特徴

1

高速施工により工期が短縮可能

2

周辺への影響が少なく近接施工が可能

3

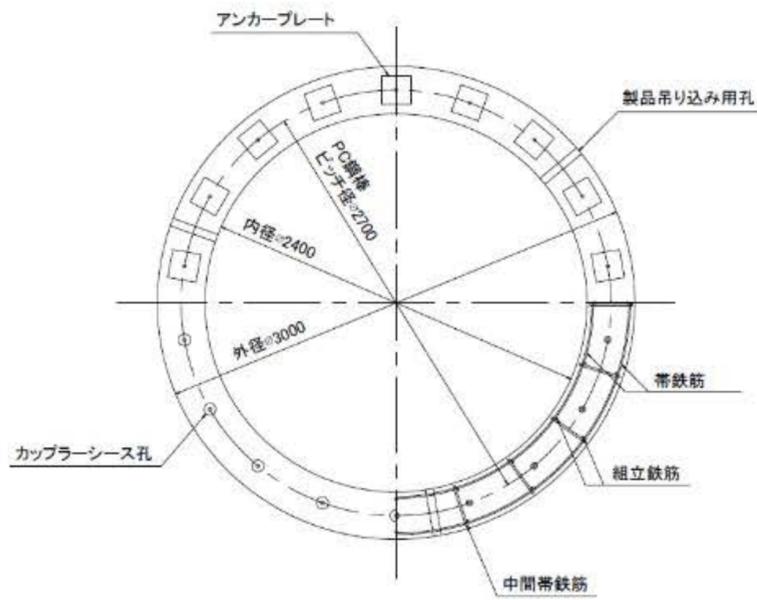
支持圧入装置により水上施工が可能

4

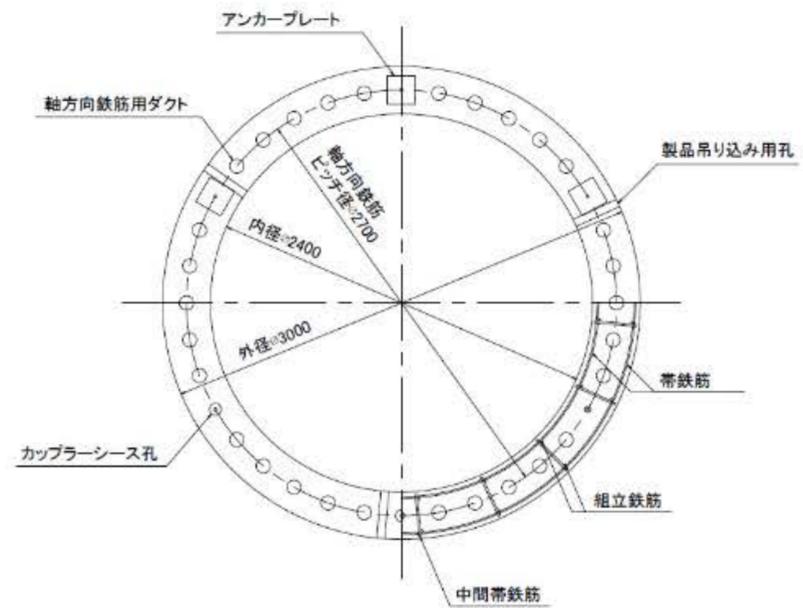
あらゆる地盤に対応可能

使用部材

👉 用途に応じて2つの部材をご用意しております。



PC構造体



PPRC構造体

用途

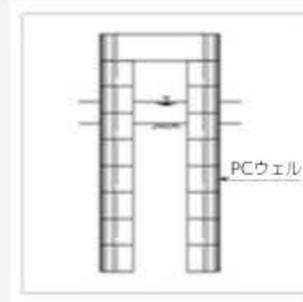
単柱式橋脚
(パイルシャフト構造)



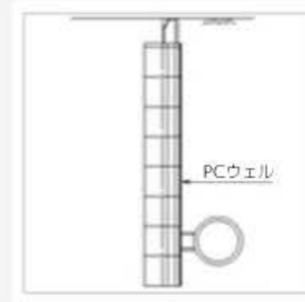
柱状体形式基礎
(頂版方式)



ラーメン式橋脚
(パイルシャフト構造)



内空利用地中構造物
(人孔の例)



サポートシステム

圧入工事における様々な問題を解決

圧入工事における、様々な問題を解決すべく、加藤建設独自の視点にて検討開発したサポートシステムです。
圧入技術の根幹となるジャッキシステムから、硬質地盤対応に至るまで、あらゆるニーズに対応すべく、私たちは日々努力を重ねています。



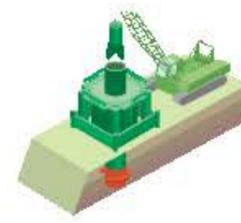
グリップジャッキ

高性能ジャッキ及び制御システムにより、高精度な施工を実現。



拡張自在掘削システム

硬質地盤から普通土まで、可動翼により安定した掘削が可能。



【低排土式】先行削孔工法

コンパクトで低コストな先行削孔技術を独自開発。

[詳しくはコチラ](#)

[詳しくはコチラ](#)

[詳しくはコチラ](#)